

# **2017 函館マラソン アンケートレポート**

**函館マラソン大会実行委員会**

**函館大学**

## 1. 調査方法

2017年7月、函館マラソンの出場者にアンケートを行った。ゼッケン等を事前に送付する際にアンケートを同封し、大会後、郵送で回収した。

調査項目は、回答者基本属性（性別、年代、職業、居住地）、今回の出場距離、大会を知った経緯、これまでの函館マラソンへの出場経験、来年の函館マラソンへの出場意向、今回の大会の満足度（エントリー方法、スタート時間、制限時間、エイド運営、トイレ等）、道外の人々の大会前後の観光・北海道への交通手段等である。

## 2. 回答者基本属性

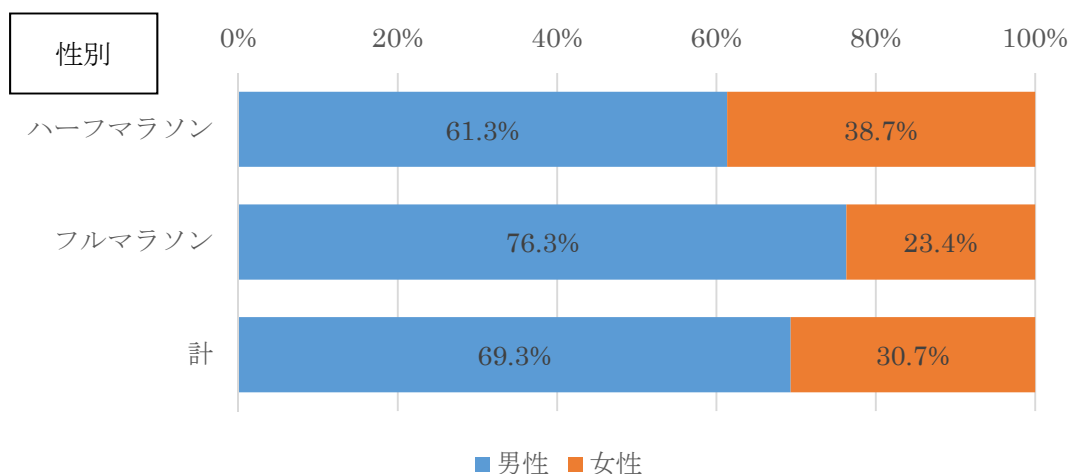
配布数はハーフマラソン 3653 人、フルマラソン 3310 人。有効回収数 1716、回収率 24.6%。  
今回の出場距離はハーフマラソン 806 人（47.1%）、フルマラソン 905 人（52.8%）。

男性 1168 人（69.3%）、女性 517 人（30.7%）。7割が男性である。

昨年は、男性 73.0%、女性 27.0%であり、同様に 7割が男性であった。

出場距離別に見ると、ハーフマラソンでは 6割、フルマラソンでは 8割近くが男性である。

		性別		合計
		男性	女性	
今回の出場距離	ハーフマラソン	487	307	794
	フルマラソン	676	210	886

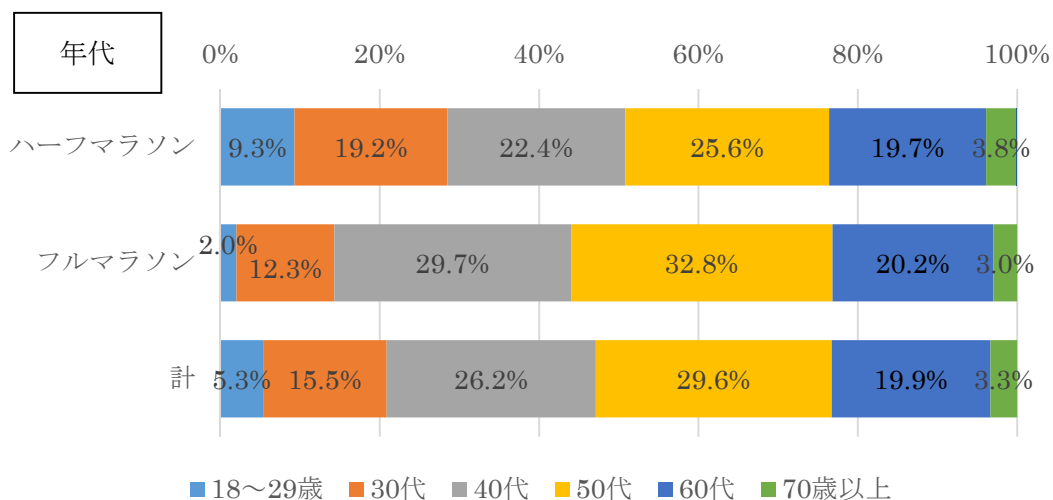


年代は18～29歳91人（5.3%）、30代264人（15.5%）、40代447人（26.2%）、50代504人（29.6%）、60代339人（19.9%）、70歳以上57人（3.3%）。50代、40代がそれぞれ3割である。

昨年は18～29歳3.9%、30代14.2%、40代30.2%、50代31.0%、60代16.8%、70歳以上4.0%であり、あまり変わらない。

出場距離別に見ると、フルマラソンでは特に40代と50代が多く、6割を占める。

		年代						合計
		18～29 歳	30代	40代	50代	60代	70歳以 上	
今回の出場	ハーフマラソン	74	153	178	204	157	30	796
距離	フルマラソン	18	111	268	296	182	27	902

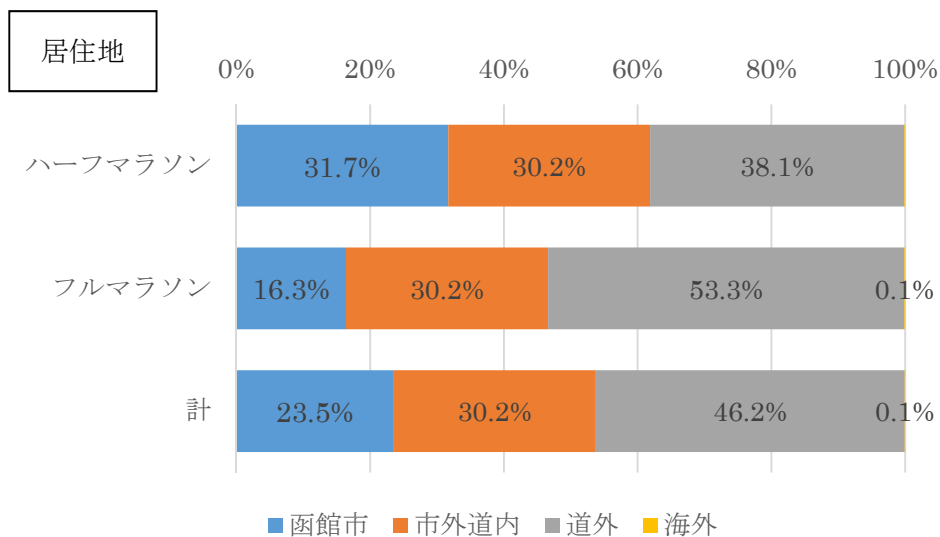


居住地は、函館市 403 人 (23.5%)、市外道内 517 人 (30.2%)、道外 791 人 (46.2%)、海外 1 人 (0.1%)。道外が半数近く、函館市が 2 割である。市外道内は札幌市 290 人、七飯町 25 人、北斗市 24 人等であった。道外は東北 143 人、関東 467 人、中部・北陸 55 人、近畿 90 人、中国・四国 17 人、九州・沖縄 19 人。海外は香港等であった。

昨年は、函館市 21.7%、市外道内 34.4%、道外 43.8%、海外 0.1%であり、あまり変わらない。

出場距離別に見ると、ハーフマラソンで地元の函館市がやや多くなっている。

		居住地				合計
		函館市	市外道内	道外	海外	
今回の出場	ハーフマラソン	255	243	306	0	804
距離	フルマラソン	148	273	481	1	903



居住地別に性別、年代を見ても、あまり差は見られない。

		性別		合計
		男性	女性	
居住地	函館市	299	98	397
	市外道内	338	168	506
	道外	530	247	777
	海外	1	0	1

		年代						合計
		18~29 歳	30代	40代	50代	60代	70代	
居住地	函館市	29	68	95	106	84	14	396
	市外道内	24	95	127	134	110	25	515
	道外	38	99	224	263	145	18	787
	海外	0	0	1	0	0	0	1

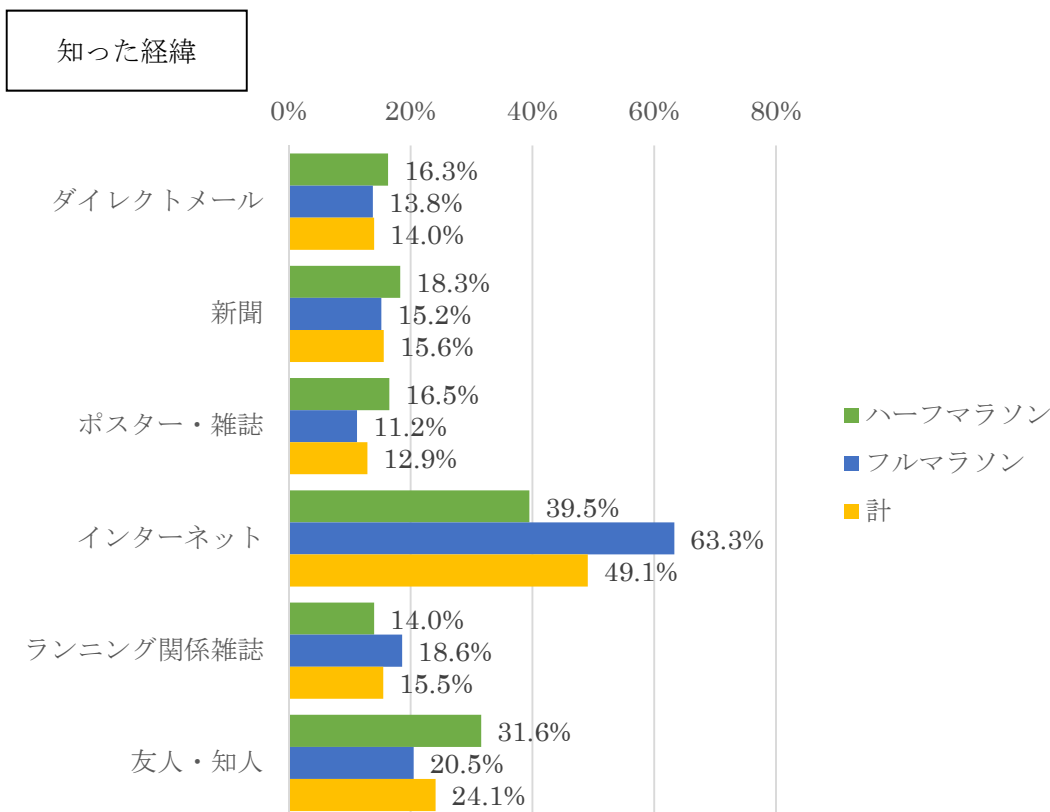
### 3. 大会を知った経緯、これまでの函館マラソンへの出場経験、来年の函館マラソンへの出場意向

大会を知った経緯は、1703人の複数回答で、ダイレクトメール 239人(14.0%)、新聞 266人(15.6%)、ポスター・雑誌 219人(12.9%)、インターネット 835人(49.1%)、ランニング関係雑誌 263人(15.5%)、友人・知人 410人(24.1%)、その他 109人(8.2%)。その他はテレビ、他大会でのパンフ配布等であった。

昨年は、ダイレクトメール 12.1%、新聞 19.4%、ポスター・雑誌 9.5%、インターネット 43.9%、ランニング雑誌 11.4%、友人・知人 25.3%、その他 8.2%であり、あまり変わらない。

出場距離別に見ると、フルマラソンではインターネットが6割を占めている。

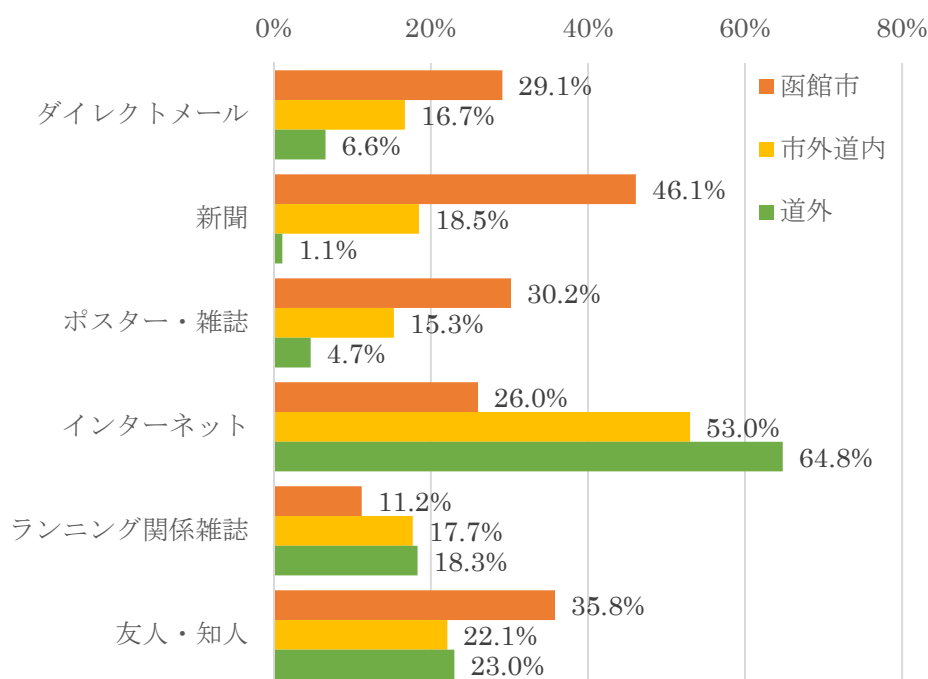
		今回の出場距離		合計
		ハーフマラソン (n=774)	フルマラソン (n=855)	
知った経緯	ダイレクトメール	121	118	239
	新聞	136	130	266
	ポスター・雑誌	123	96	219
	インターネット	294	541	835
	ランニング関係雑誌	104	159	263
	友人・知人	235	175	410



居住地別に見ると、函館市では新聞、友人・知人、ダイレクトメール、ポスター・雑誌が多く、市外道内ではインターネット、友人・知人、新聞が多くなっている。道外ではインターネット、友人・知人、ランニング関係雑誌が多くなっている。

		居住地		
		函館市 (n=358)	市外道内 (n=498)	道外 (n=738)
知った経緯	ダイレクトメール	104	83	49
	新聞	165	92	8
	ポスター・雑誌	108	76	35
	インターネット	93	264	478
	ランニング関係雑誌	40	88	135
	友人・知人	128	110	170

居住地別、知った経緯

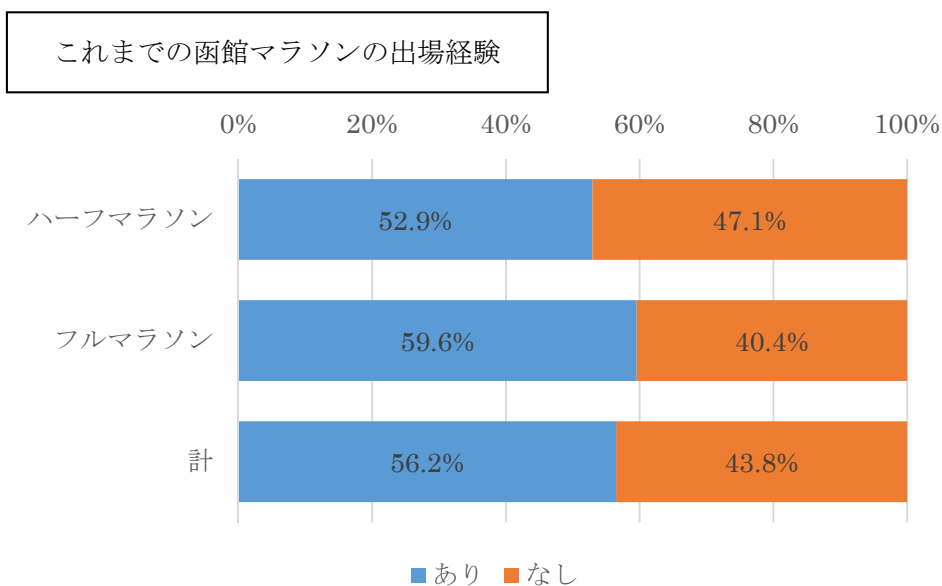


これまでの函館マラソンの出場経験は「これまでも出場経験あり」948人（56.5%）、「なし」731人（43.5%）。半数以上に出場経験がある。

昨年は「これまでも出場経験あり」43.8%、「なし」56.2%であり、回数を重ねて、出場経験者が増えている。

出場距離別に見て、ハーフマラソン、フルマラソンで差は見られない。

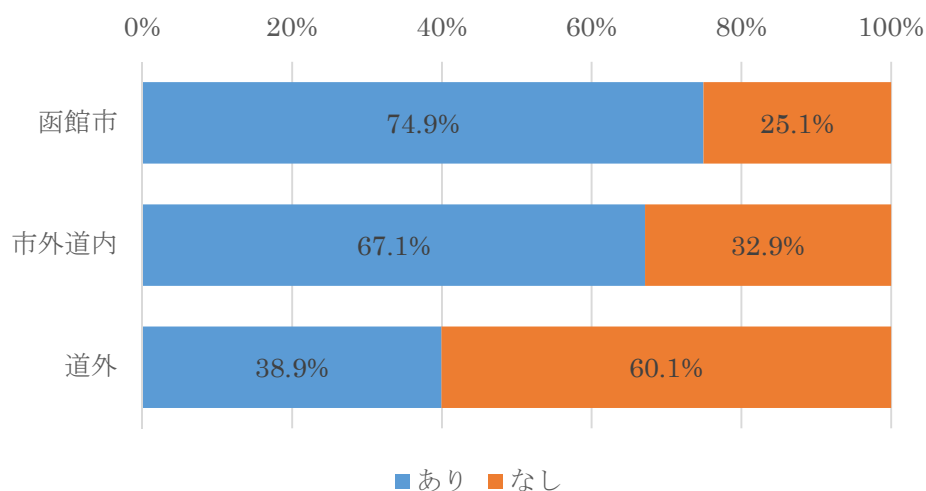
		これまでの函館マラソンの出場		合計
		あり	なし	
今回の出場 距離	ハーフマラソン	415	369	784
	フルマラソン	533	362	895



居住地別に見ると、これまでの函館マラソンに出場経験があるのは、函館市で3/4、市外道内の7割、道外の4割である。

		これまでの函館マラソンの出場		合計
		あり	なし	
居住地	函館市	299	100	399
	市外道内	339	166	505
	道外	308	463	771

居住地別、  
これまでの函館マラソンの出場経験



来年の函館マラソンの出場意向は、「フルマラソンに出場したい」610人(36.5%)、「ハーフマラソンに出場したい」427人(25.6%)、「検討中」553人(33.1%)、「出場するつもりはない」79人(4.7%)。4割近くがフルマラソン、1/4がハーフマラソンに出場を希望している。

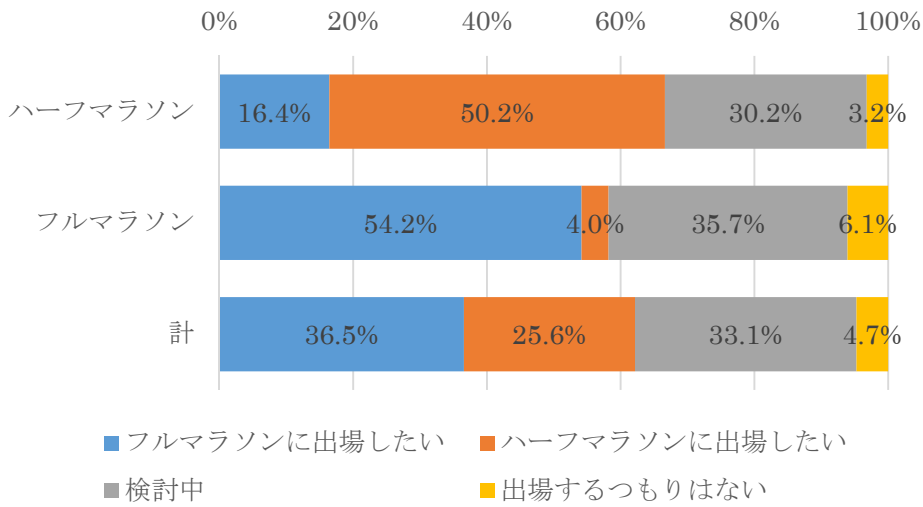
昨年は「フルマラソンに出場したい」35.6%、「ハーフマラソンに出場したい」22.2%、「検討中」35.0%、「出場するつもりはない」7.2%であり、変化は見られない。

出場距離別に見ると、今回の出場距離がハーフマラソンの人は、半数が再度ハーフマラソンへの出場を希望しており、2割近くがフルマラソンへの出場を考えている。今回の出場距離がフルマラソンの人は、半数以上が再度フルマラソンへの出場を希望している。

		来年の函館マラソンへの出場意向				合計
		フルマラソンに出場したい	ハーフマラソンに出場したい	検討中	出場するつもりはない	
今回の出場距離	ハーフマラソン	128	391	235	25	779
	フルマラソン	482	36	318	54	890



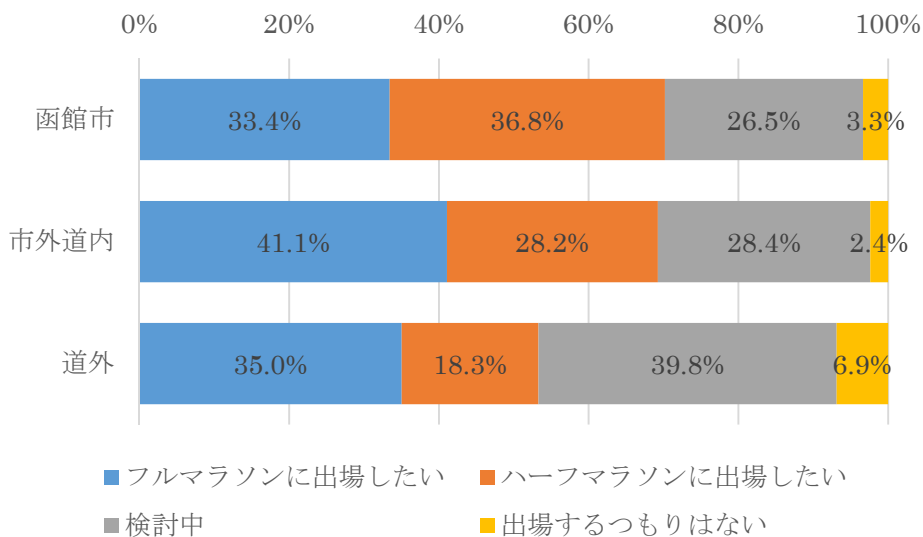
来年の函館マラソンへの出場意向



居住地別に見ると、道外で検討中が多くなる。

		来年の函館マラソンへの出場意向				合計
		フルマラソンに出場したい	ハーフマラソンに出場したい	検討中	出場するつもりはない	
居住地	函館市	130	143	103	13	389
	市外道内	207	142	143	12	504
	道外	270	141	307	53	771

居住地別、来年の函館マラソンへの出場意向



#### 4. 今回の大会の満足度

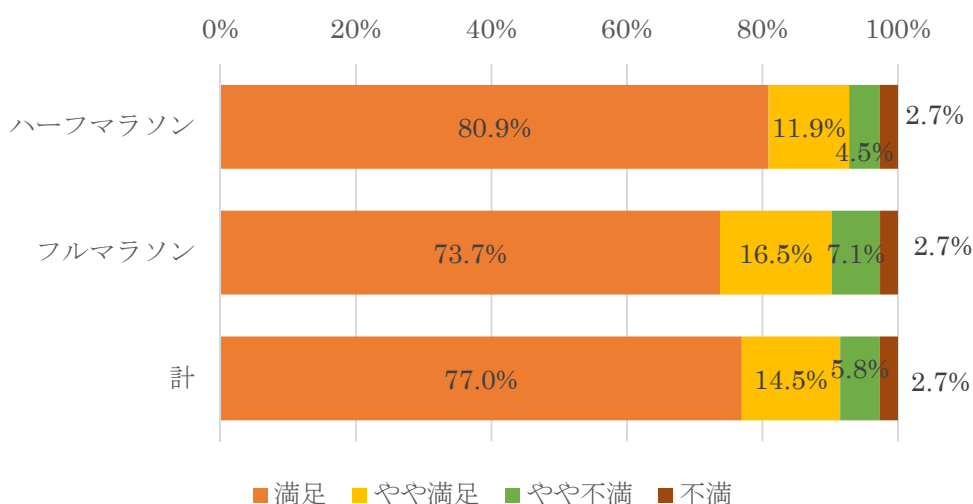
スタート時間について「満足」1318人(77.0%)、「やや満足」249人(14.5%)、「やや不満」100人(5.8%)、「不満」46人(2.7%)。「満足」が8割近い。

昨年は「満足」69.3%、「やや満足」20.2%、「やや不満」7.1%、「不満」3.4%であり、「満足」がやや増えている。

ハーフマラソン、フルマラソンで差は見られない。

		スタート時間				合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	
今回の出場 距離	ハーフマラソン	652	96	36	22	806
	フルマラソン	665	149	64	24	902

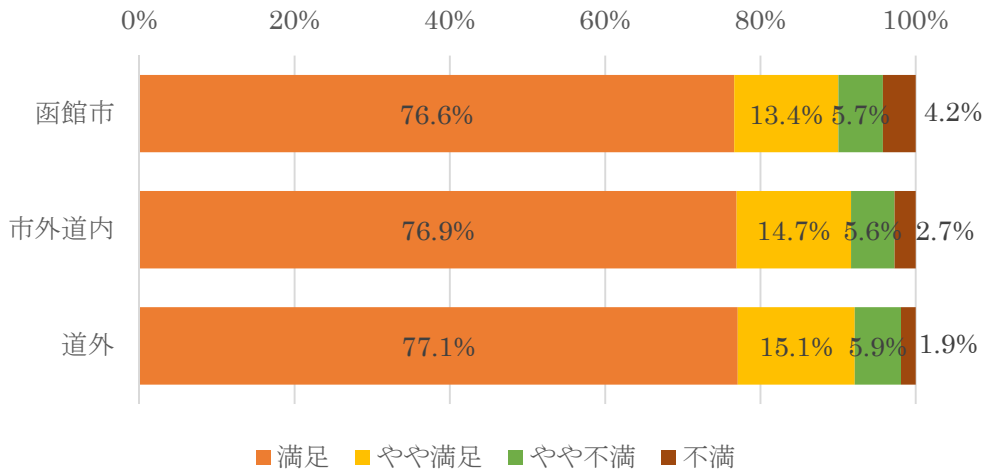
スタート時間 の満足度



居住地別に見てもあまり差は見られない。

		スタート時間				合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	
居住地	函館市	308	54	23	17	402
	市外道内	397	76	29	14	516
	道外	609	119	47	15	790

居住地別、スタート時間 の満足度



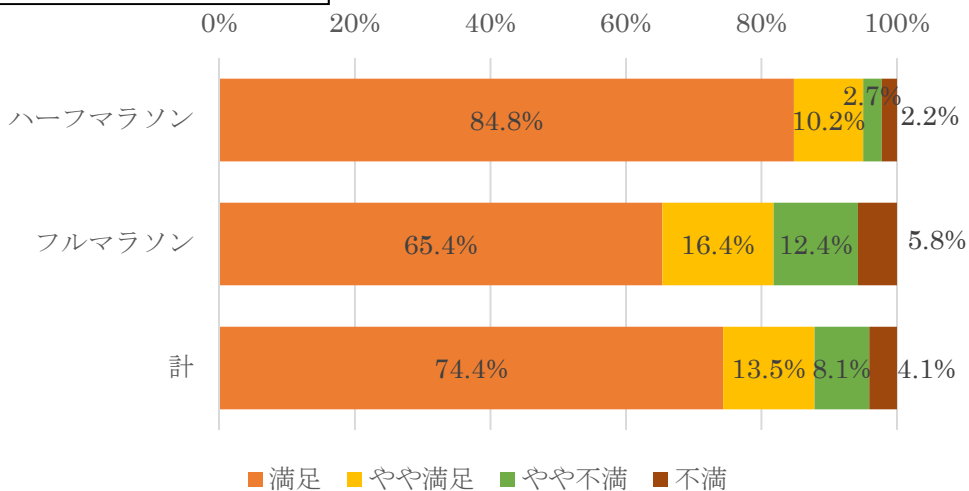
制限時間について「満足」1270人(74.4%)、「やや満足」230人(13.5%)、「やや不満」138人(8.1%)、「不満」70人(4.1%)。「満足」が3/4である。

昨年は「満足」62.7%、「やや満足」21.5%、「やや不満」9.9%、「不満」5.9%であり、「満足」が増えている。

ハーフマラソンよりも、フルマラソンで評価が若干低い。

		制限時間				合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	
今回の出場距離	ハーフマラソン	680	82	22	18	802
	フルマラソン	589	148	112	52	901

制限時間 の満足度



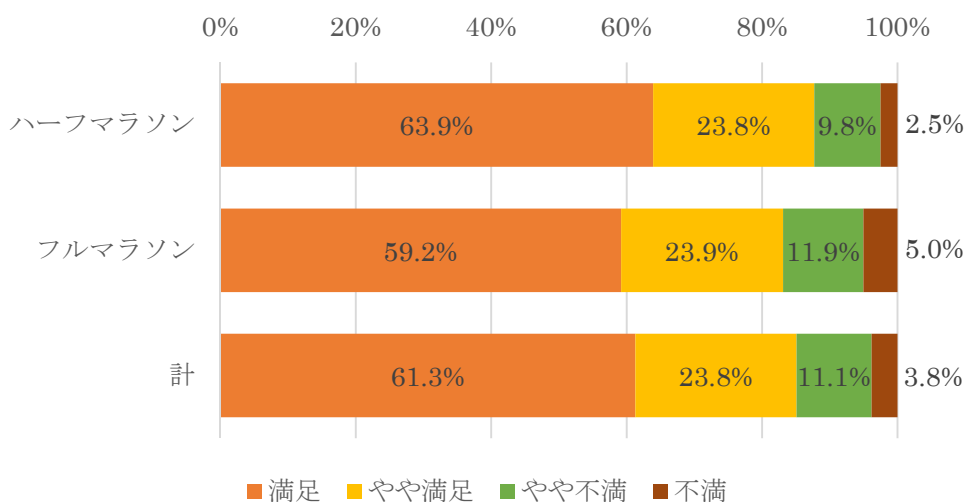
エイド運営（内容・数量）について「満足」1040人（61.3%）、「やや満足」404人（23.8%）、「やや不満」188人（11.1%）、「不満」65人（3.8%）。「満足」が6割であり、「やや満足」と合わせると8割を超えている。

昨年は「満足」43.6%、「やや満足」29.2%、「やや不満」17.1%、「不満」10.1%であり、「満足」が増えている。

ハーフマラソンとフルマラソンで差は見られない。

		エイド運営				合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	
今回の出場 距離	ハーフマラソン	510	190	78	20	798
	フルマラソン	529	214	106	45	894

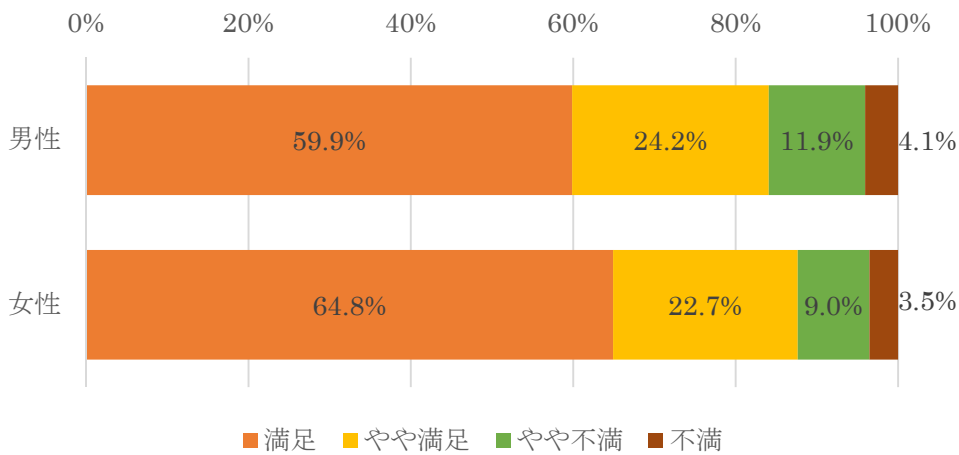
エイド運営 の満足度



性別、年代によって差は見られない。

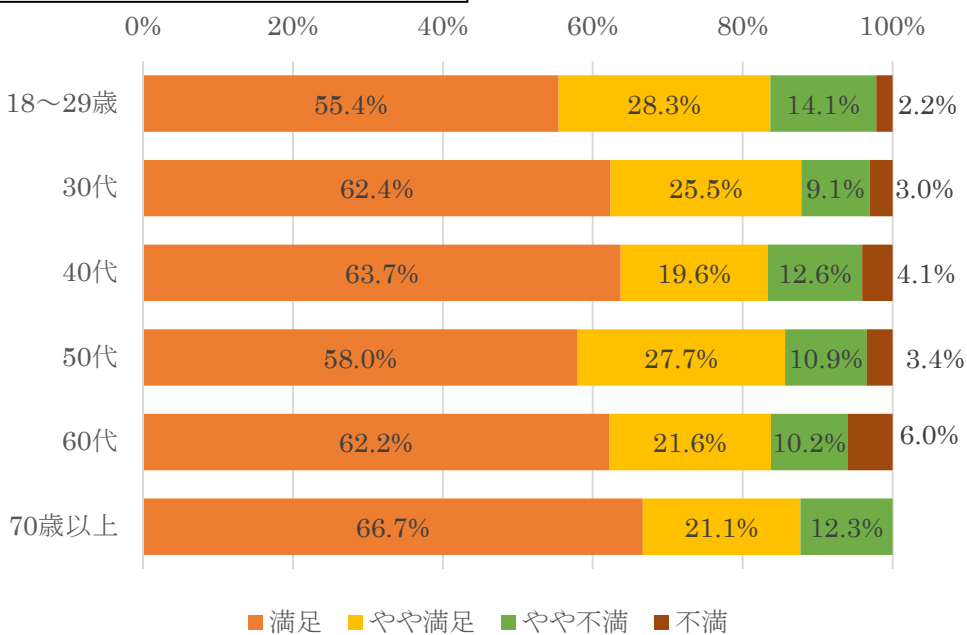
		エイド運営				合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	
性別	男性	692	280	137	47	1156
	女性	331	116	46	18	511

性別による  
エイド運営の満足度



		エイド運営				合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	
年代	18～29歳	51	26	13	2	92
	30代	164	67	24	8	263
	40代	283	87	56	18	444
	50代	287	137	54	17	495
	60代	207	72	34	20	333
	70歳以上	38	12	7	0	57

年代別、エイド運営の満足度

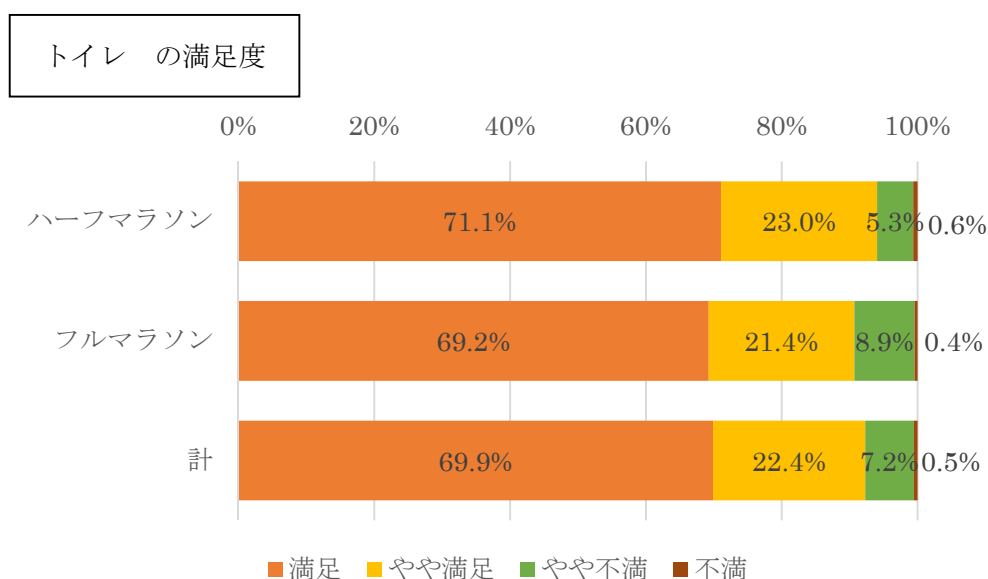


トイレ（数量・配置箇所）について「満足」1177人（69.9%）、「やや満足」377人（22.4%）、「やや不満」121人（7.2%）、「不満」9人（0.5%）。「満足」が7割であり、「やや満足」と合わせると9割である。

昨年は「満足」32.7%、「やや満足」31.3%、「やや不満」21.8%、「不満」14.2%であり、「満足」が大幅に増えている。

ハーフマラソンとフルマラソンで差は見られない。

		トイレ				合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	
今回の出場 距離	ハーフマラソン	561	181	42	5	788
	フルマラソン	617	191	79	4	891



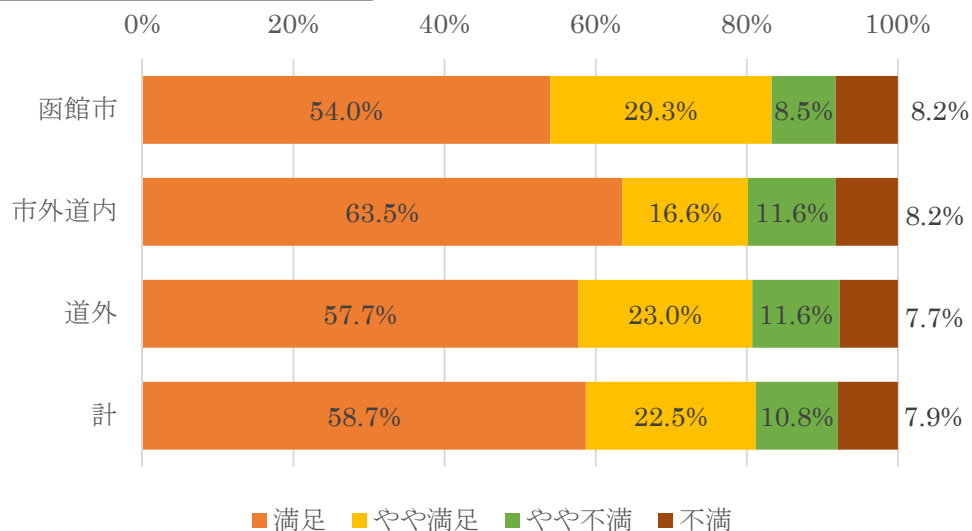
荷物預かりについて「満足」975人（58.7%）、「やや満足」374人（22.5%）、「やや不満」180人（10.8%）、「不満」132人（7.9%）。「満足」が6割であり、「やや満足」と合わせると8割である。

昨年は「満足」41.4%、「やや満足」32.5%、「やや不満」16.8%、「不満」9.3%であり、「満足」が増えている。

居住地別に見ても差は見られない。

		荷物預かり				合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	
居住地	函館市	210	144	33	32	389
	市外道内	317	83	58	41	499
	道外	443	177	89	59	768

荷物預かり の満足度



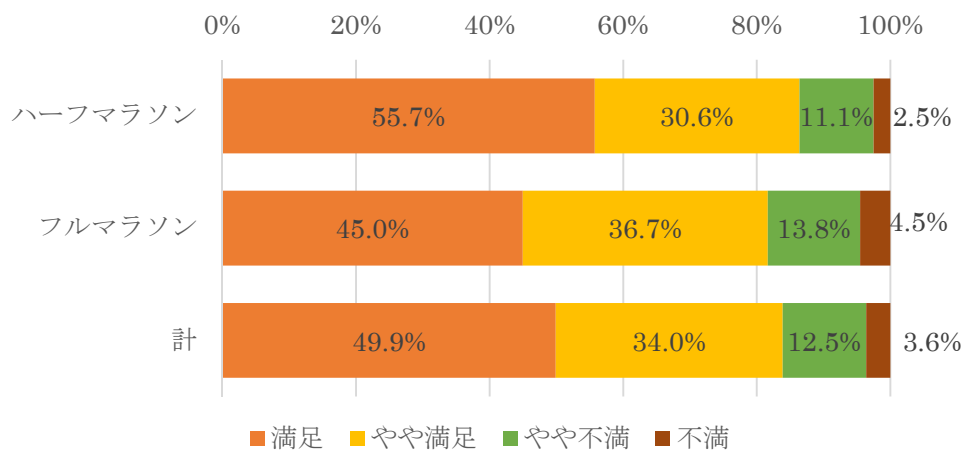
おもてなしイベントについて「満足」839人(49.9%)、「やや満足」571人(34.0%)、「やや不満」210人(12.5%)、「不満」61人(3.6%)。「満足」が半数であり、「やや満足」と合わせると8割である。

昨年は「満足」27.3%、「やや満足」40.5%、「やや不満」20.7%、「不満」11.5%であり、「満足」が増えている。

ハーフマラソンの方が、満足度が若干高い。

		おもてなしイベント				合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	
今回の出場 距離	ハーフマラソン	442	243	88	20	793
	フルマラソン	397	324	122	40	883

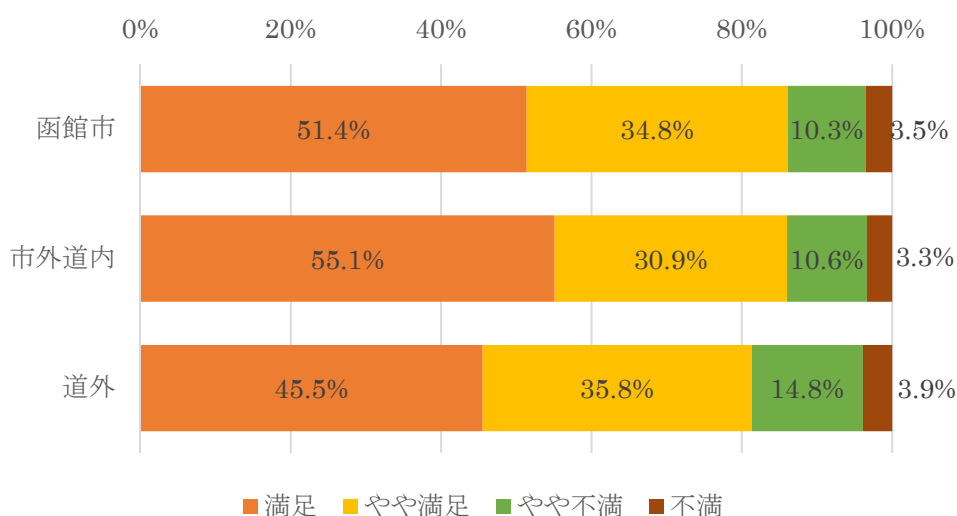
おもてなしイベント の満足度



居住地別に見ても、あまり差は見られない。

		おもてなしイベント				合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	
居住地	函館市	204	138	41	14	397
	市外道内	280	157	54	17	508
	道外	351	276	114	30	771

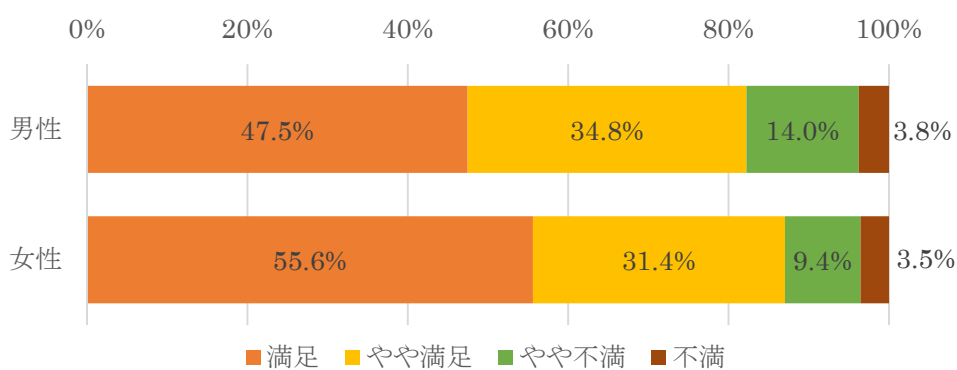
居住地別、おもてなしイベントの満足度



女性の方が若干満足度が高い。年代では大きな差は見られない。

		おもてなしイベント				合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	
性別	男性	542	397	160	43	1142
	女性	283	160	48	18	509

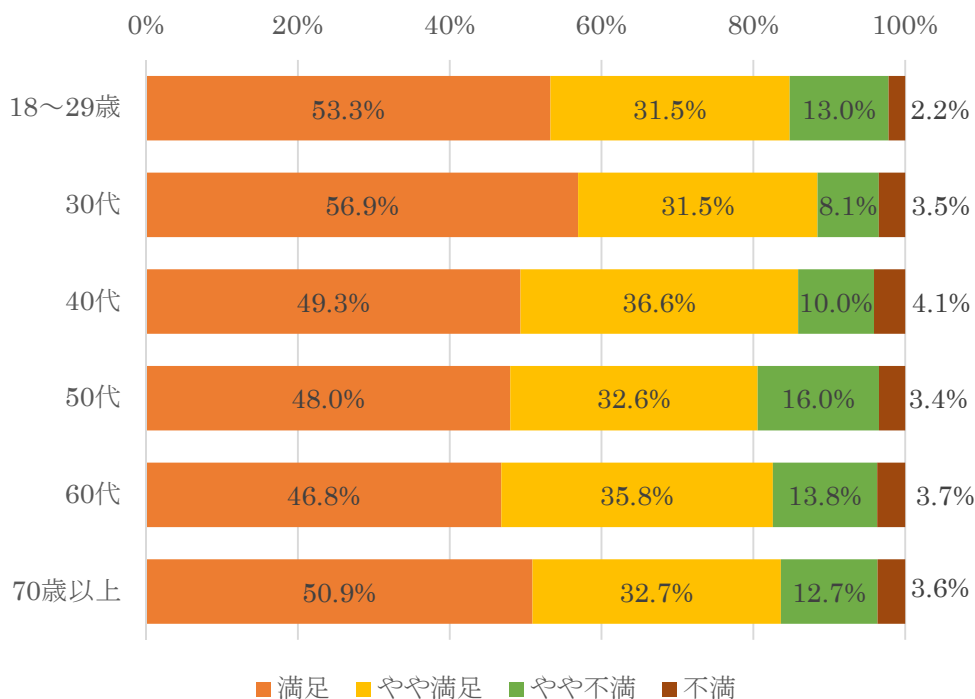
性別による おもてなしイベントの満足度





		おもてなしイベント				合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	
年代	18～29歳	49	29	12	2	92
	30代	148	82	21	9	260
	40代	217	161	44	18	440
	50代	237	161	79	17	494
	60代	153	117	45	12	327
	70歳以上	28	18	7	2	55

年代別、おもてなしイベントの満足度



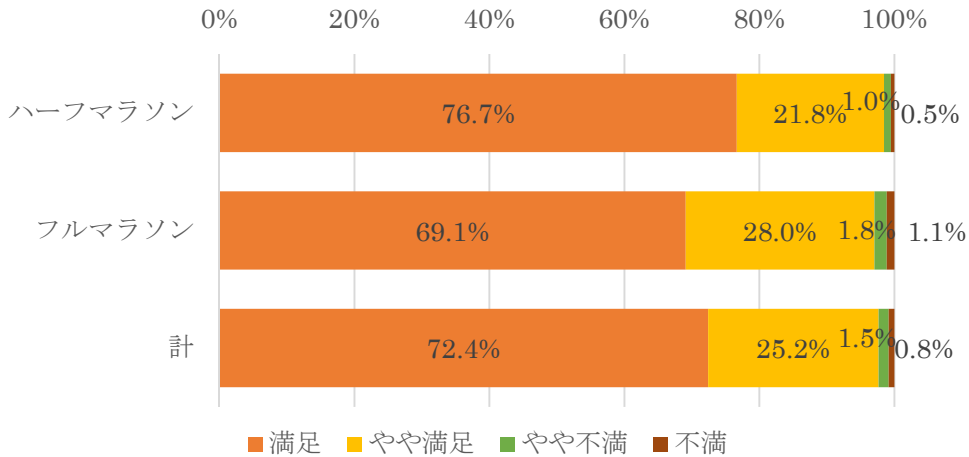
救護体制について「満足」1208人(72.4%)、「やや満足」421人(25.2%)、「やや不満」25人(1.5%)、「不満」14人(0.8%)。「満足」が7割であり、「やや満足」と合わせると10割に近い。

昨年は「満足」57.7%、「やや満足」38.6%、「やや不満」2.5%、「不満」1.2%であり、「満足」が増えている。

ハーフマラソンとフルマラソンで差は見られない。

		救護体制				合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	
今回の出場距離	ハーフマラソン	598	170	8	4	780
	フルマラソン	610	247	16	10	883

救護体制 の満足度



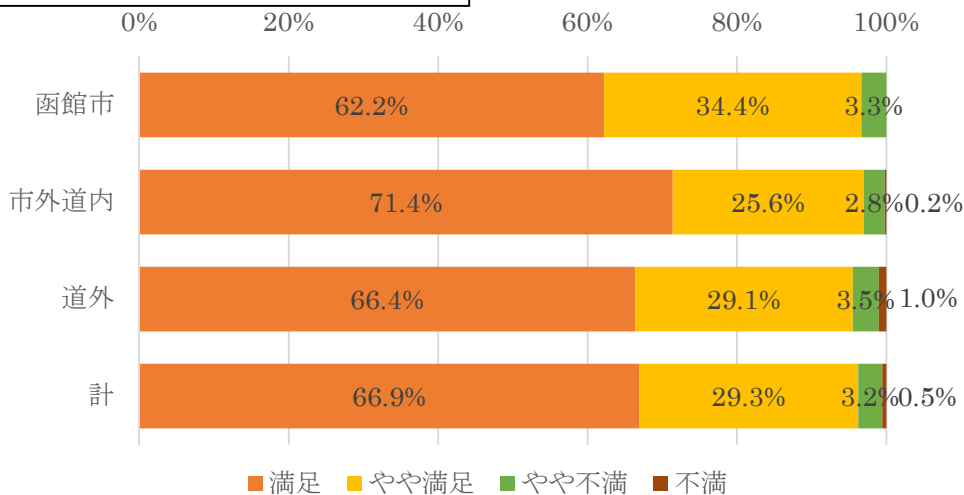
大会ウェブサイトについて「満足」1120人(66.9%)、「やや満足」490人(29.3%)、「やや不満」54人(3.2%)、「不満」9人(0.5%)。「満足」が7割であり、「やや満足」と合わせると9割を超える。

昨年は「満足」51.3%、「やや満足」42.5%、「やや不満」5.2%、「不満」0.9%であり、「満足」が増えている。

居住地別に見ても、差は見られない。

		大会公式ウェブサイト				合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	
居住地	函館市	242	134	13	0	389
	市外道内	357	128	14	1	500
	道外	517	227	27	8	779

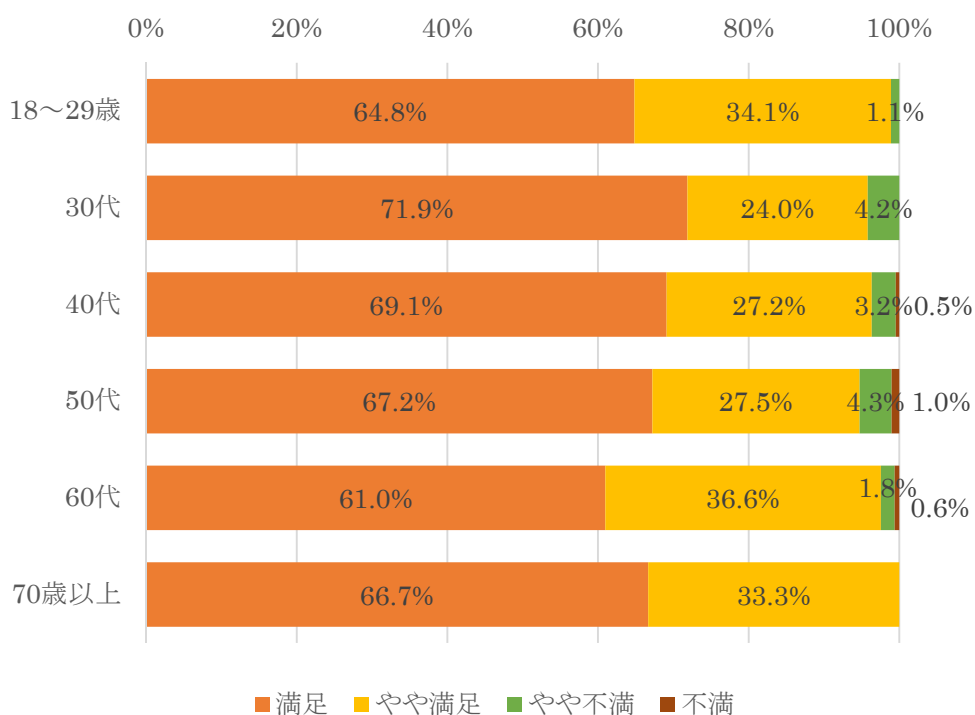
大会公式ウェブサイト の満足度



年代別に見ても、差は見られない。

		大会公式ウェブサイト				合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	
年代	18～29歳	59	31	1	0	91
	30代	189	63	11	0	263
	40代	302	119	14	2	437
	50代	332	136	21	5	494
	60代	200	120	6	2	328
	70歳以上	32	16	0	0	48

年代別、大会公式ウェブサイトの満足度



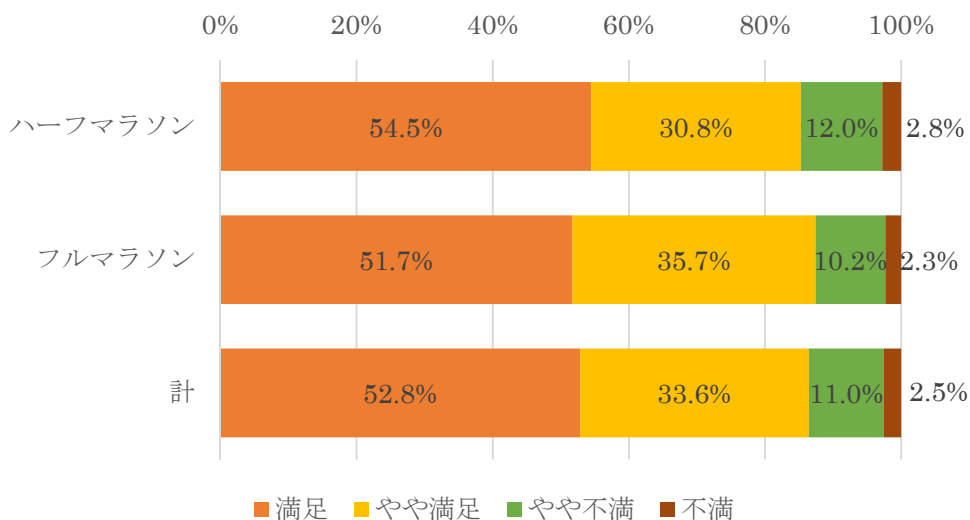
コースの幅員について「満足」896人(52.8%)、「やや満足」570人(33.6%)、「やや不満」187人(11.0%)、「不満」43人(2.5%)。「満足」が半数であり、「やや満足」と合わせると9割近い。

昨年は「満足」38.2%、「やや満足」39.5%、「やや不満」16.8%、「不満」5.5%であり、「満足」が増えている。

ハーフマラソン、フルマラソンで差は見られない。

		コースの幅員				合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	
今回の出場 距離	ハーフマラソン	432	244	95	22	793
	フルマラソン	464	321	92	21	898

コースの幅員 の満足度



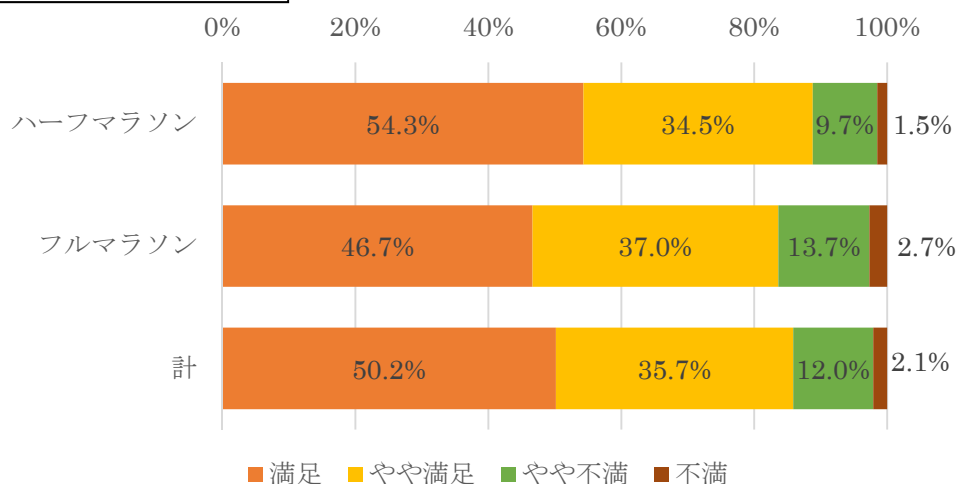
参加料について「満足」856人(50.2%)、「やや満足」609人(35.7%)、「やや不満」205人(12.0%)、「不満」36人(2.1%)。「満足」が半数であり、「やや満足」と合わせると9割近い。

昨年は「満足」37.2%、「やや満足」45.3%、「やや不満」13.7%、「不満」3.8%であり、「満足」が増えている。

ハーフマラソン(5000円)の方が、フルマラソン(9000円)よりも若干満足が多くなっている。

		参加料				合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	
今回の出場 距離	ハーフマラソン	436	277	78	12	803
	フルマラソン	419	332	123	24	898

参加料 の満足度



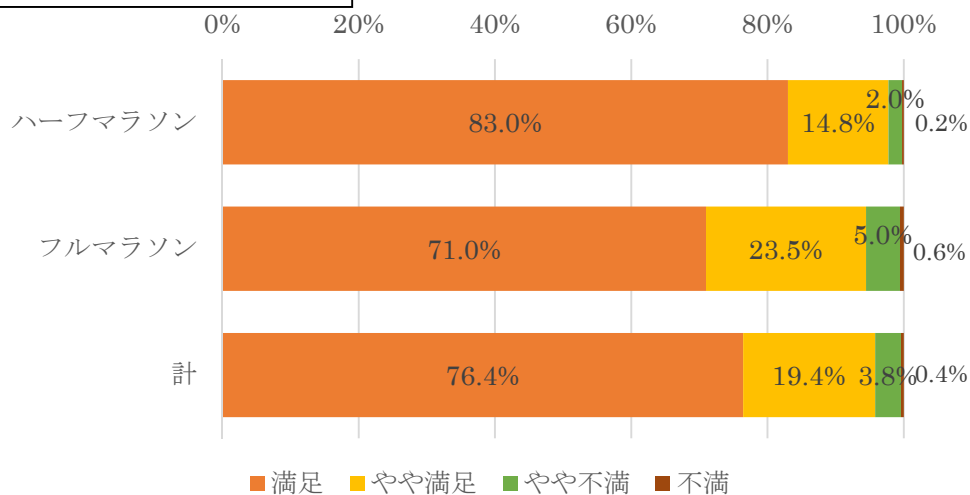
沿道の応援について「満足」1310人(76.4%)、「やや満足」332人(19.4%)、「やや不満」65人(3.8%)、「不満」7人(0.4%)。「満足」が3/4であり、「やや満足」と合わせると9割を超えている。

昨年は「満足」66.8%、「やや満足」26.5%、「やや不満」5.5%、「不満」1.2%であり、「満足」が増えている。

ハーフマラソンの方が満足が多くなっている。

		沿道の応援				合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	
今回の出場 距離	ハーフマラソン	669	119	16	2	806
	フルマラソン	641	212	45	5	903

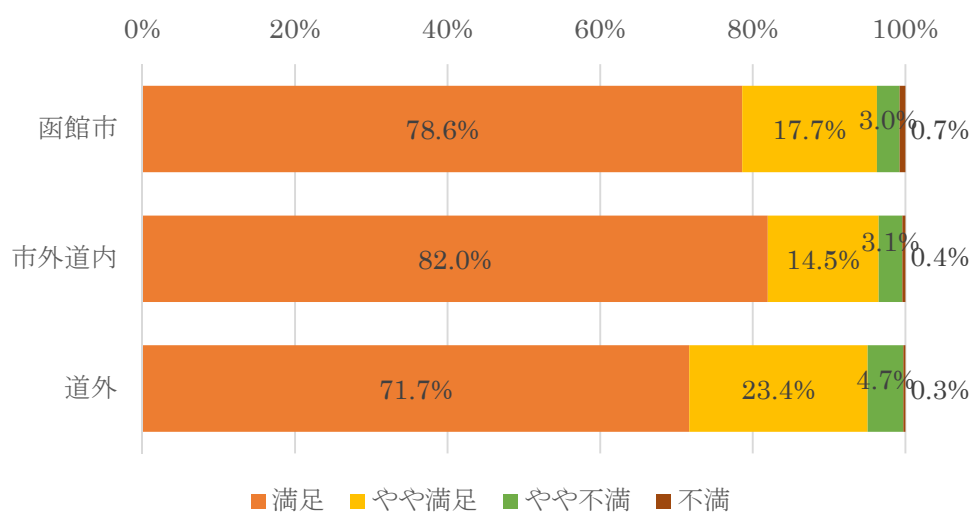
沿道の応援 の満足度



居住地別に見ても、あまり差は見られない。

		沿道の応援				合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	
居住地	函館市	316	71	12	3	402
	市外道内	423	75	16	2	516
	道外	567	185	37	2	791

居住地別、  
沿道の応援の満足度



完走後の商品として希望するものは「完走タオル」1027人(64.2%)、「完走メダル」317人(19.8%)、「その他」255人(15.9%)。「その他」には、Tシャツ、バスタオル、ソックス、スポーツドリンク、アイシンググッズ、ウェストポーチ、帽子等の意見があり、今回のBUFF等が喜ばれていた。また、「毎年デザインが違う」ものが求められていた。加えて、特産品(米、海産物等の食品)、市内で使える食事券、温泉無料券、来年の参加料割引券等の意見があった。

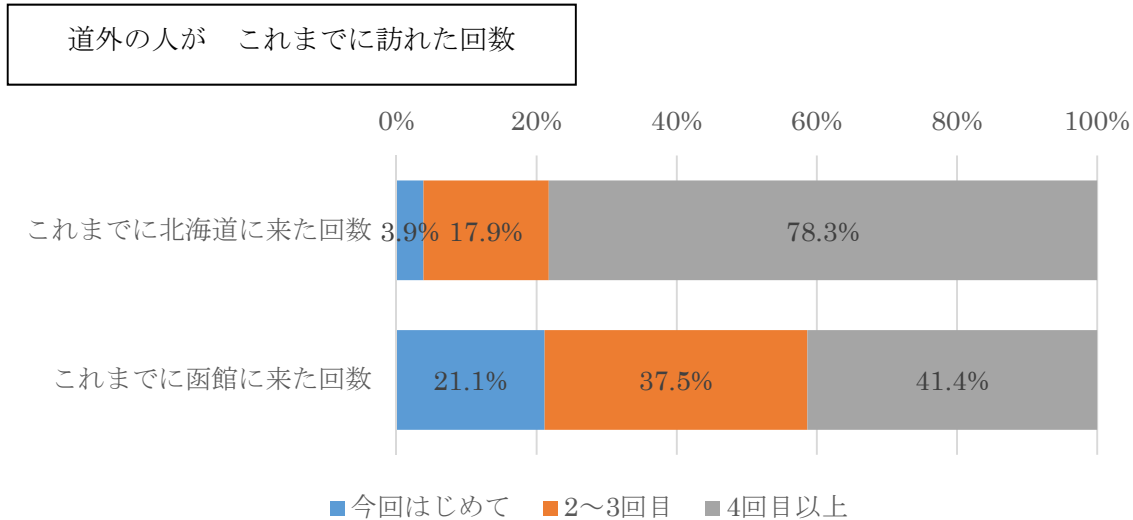
5. 道外の人々の大会前後の観光、北海道への交通手段等

道外の人々がこれまでに北海道に来た回数は「今回はじめて」30人(3.9%)、「2～3回目」139人(17.9%)、「4回目以上」609人(78.3%)。8割が「4回目以上」である。

昨年は「今回はじめて」3.3%、「2～3回目」15.9%、「4回目以上」80.8%であり、あまり変わらない。

これまでに函館に来た回数は「今回はじめて」164人(21.1%)、「2～3回目」291人(37.5%)、「4回目以上」321人(41.4%)。「4回目以上」が4割であるが、「今回はじめて」も2割ある。

昨年は「今回はじめて」20.7%、「2～3回目」38.2%、「4回目以上」41.1%であり、あまり変わらない。



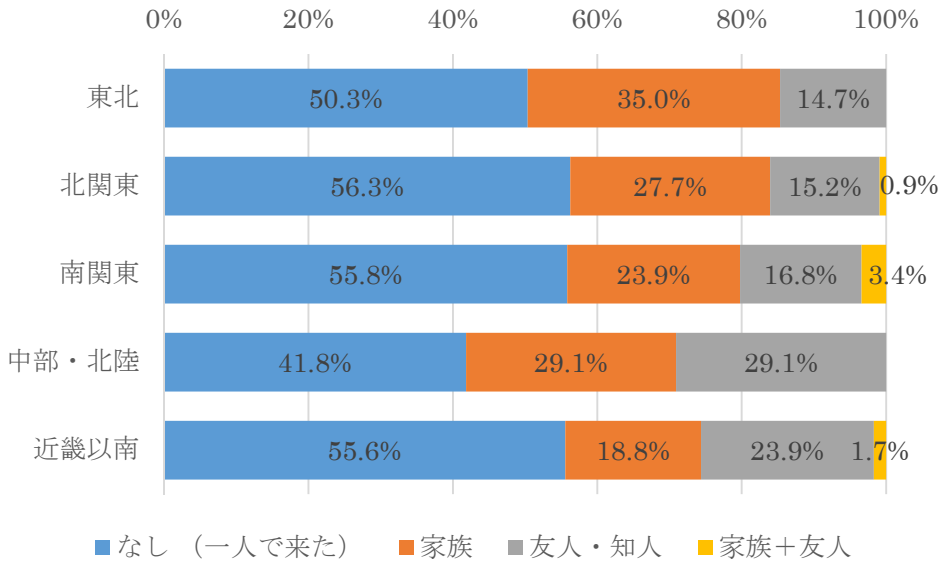
地元からの同行者は「なし(一人で来た)」419人(53.9%)、「家族」203人(26.1%)、「友人・知人」141人(18.1%)、「家族+友人」15人(1.9%)。半数に同行者がおり、家族が1/4、友人・知人が2割である。

昨年は「なし(一人で来た)」49.7%、「家族」29.8%、「友人・知人」18.9%、「家族+友人」1.4%であり、あまり変わらない。

居住地別に見ても差は見られず、遠方から応援に来ていることがわかる。

居住地	地元からの同行者				合計
	なし (一人で 来た)	家族	友人・ 知人	家族+ 友人	
東北	72	50	21	0	143
北関東	63	31	17	1	112
南関東	196	84	59	12	351
中部・北陸	23	16	16	0	55
近畿以南	65	22	28	2	117

### 地元からの応援同行者



函館市内の宿泊は「函館市内で宿泊しなかった」20人（2.6%）、「前泊のみ」261人（33.5%）、「後泊のみ」20人（2.6%）、「前後泊のみ」373人（47.9%）、「その他」104人（13.4%）。97%が函館で宿泊しており、半数が前後泊している。3泊以上しているのは85人（10.9%）である。

昨年は「函館市内で宿泊しなかった」4.5%、「前泊した」43.7%、「後泊した」1.2%、「前後泊した（その他を含む）」50.6%で、表現が異なるため一概に比較はできないが、昨年と同様に、ほぼ函館市内で宿泊している。

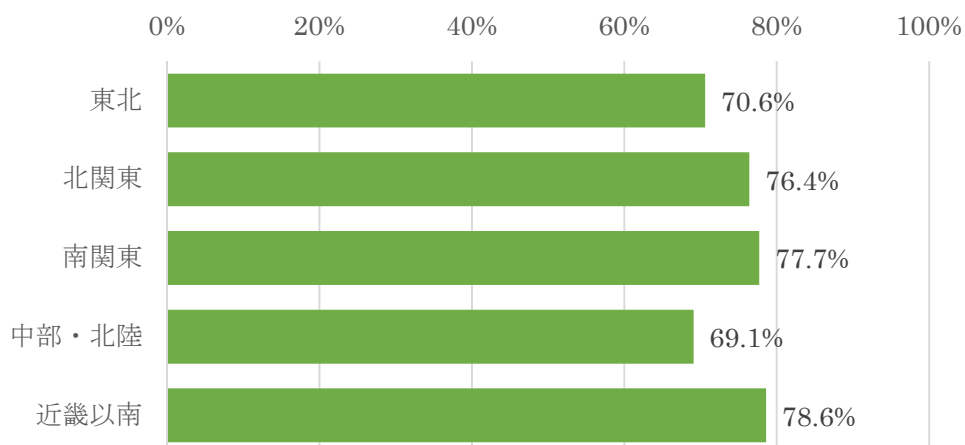
地元からの応援同行者がある人の方が、前泊のみが少なく、前後泊が多くなっている。

函館での観光は、「観光した」587人（75.7%）、「観光しなかった」188人（24.3%）。3/4が函館市内を観光している。

居住地別に見ると、函館市内を観光したのは東北143人のうち101人（70.6%）、北関東110人のうち84人（76.4%）、南関東350人のうち272人（77.7%）、中部・北陸55人のうち38人（69.1%）、近畿以南117人のうち92人（78.6%）。あまり差は見られない。



### 函館市内を観光した人



地元からの同行者別に見ると、函館市内を観光したのは「なし（一人で来た）」417人のうち293人（70.3%）、「家族」202人のうち155人（76.7%）、「友人・知人」141人のうち126人（89.4%）、「家族＋友人」14人のうち12人（85.7%）。同行者がいる人の方が観光をしている。

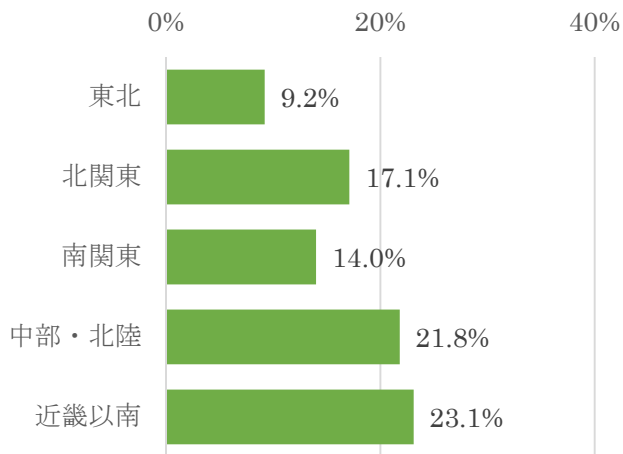
函館市内での宿泊別に見ると、函館市内を観光したのは「函館市内に宿泊しなかった」20人のうち8人（40.0%）、「前泊のみ」261人のうち163人（62.5%）、「後泊のみ」19人のうち17人（89.5%）、「前後泊のみ」371人のうち311人（83.8%）、「その他」102人のうち87人（85.3%）。函館市内で宿泊した人、特に後泊をすることで観光した人が多くなっている。

函館以外で訪れたところは782人の複数回答で「函館のみ」654人（84.5%）、「江差・松前」13人（1.7%）、「札幌・小樽」57人（7.4%）、「洞爺湖・登別」11人（1.4%）、「美瑛・富良野」8人（1.0%）、「他の北海道」41人（5.3%）、「北海道以外」22人（2.8%）。8割以上が「函館のみ」であり、一部に「札幌・小樽」がある。「他の北海道」は大沼公園、木古内、帯広等であった。「北海道以外」は青森、東京等であった。

昨年は「函館のみ」73.0%、「江差・松前」4.2%、「札幌・小樽」16.1%、「洞爺湖・登別」4.1%、「美瑛・富良野」4.2%、「他の北海道」6.1%、「北海道以外」3.4%であり、「函館のみ」で周遊しない人が増えている。

居住地別に見ると、函館以外を訪れた人は東北142人のうち13人（9.2%）、北関東111人のうち19人（17.1%）、南関東349人のうち49人（14.0%）、中部・北陸55人のうち12人（21.8%）、近畿以南117人のうち27人（23.1%）。遠方からの函館マラソンへの参加が、周遊につながりやすいことがわかる。

### 函館以外を訪れた人



地元からの同行者によって差は見られなかった。

函館市内の宿泊別に見ると、函館以外を訪れた人は「函館市内に宿泊しなかった」20人のうち6人(30.0%)、「前泊のみ」258人のうち44人(17.1%)、「後泊のみ」20人のうち7人(35.0%)、「前後泊のみ」372人のうち39人(10.5%)、「その他」102人のうち24人(23.5%)。「前泊のみ」、「前後泊のみ」の人は函館以外をあまり訪れていなかった。

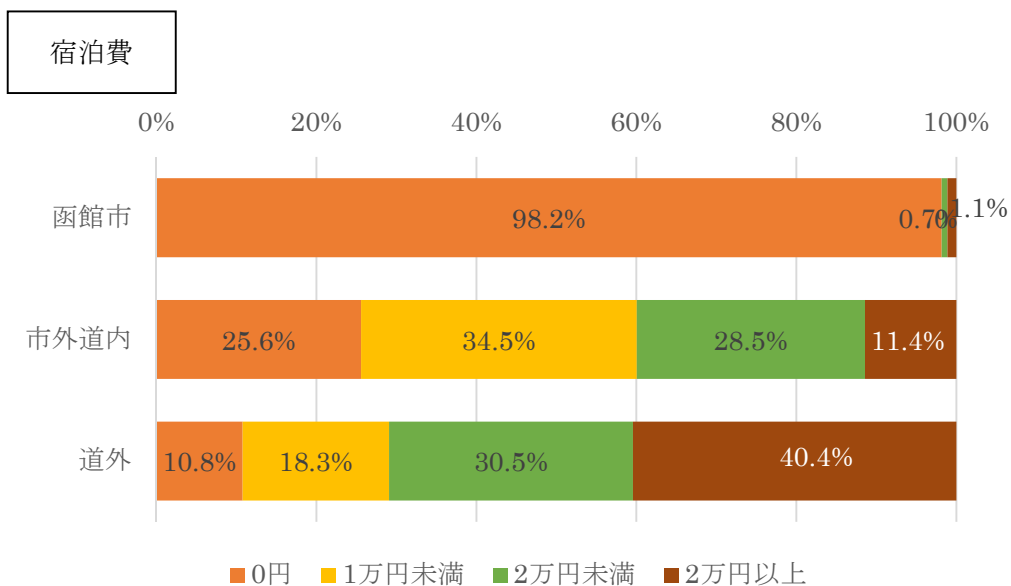
## 6. 函館市内での消費金額

函館市内の消費金額は、合計で平均2万5000円程度である。

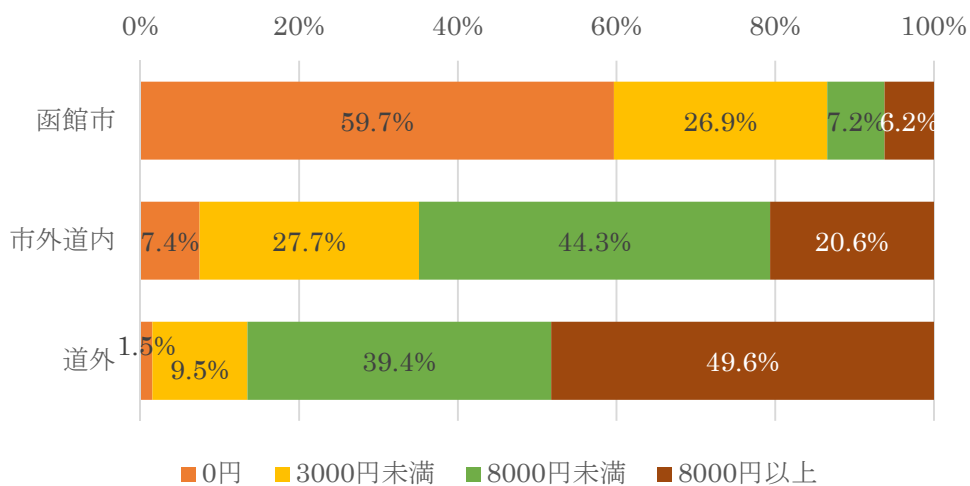
宿泊費	0円～最大12万円	平均1万2623.0±1万4817.1円
飲食費	0円～最大 8万円	平均 6291.2± 6857.4円
市内交通費	0円～最大12万円	平均 2002.0± 4826.7円
お土産	0円～最大 6万円	平均 4660.2± 6501.2円
その他（入場料など）	0円～最大 6万円	平均 1193.4± 3762.5円
合計	0円～最大17万5520円	平均2万4668.1±2万5187.7円

居住地別に見ると、函館市は0円の人も多く合計平均1000円程度、市外道内は合計平均2万円程度、道外は合計平均4万円程度である。

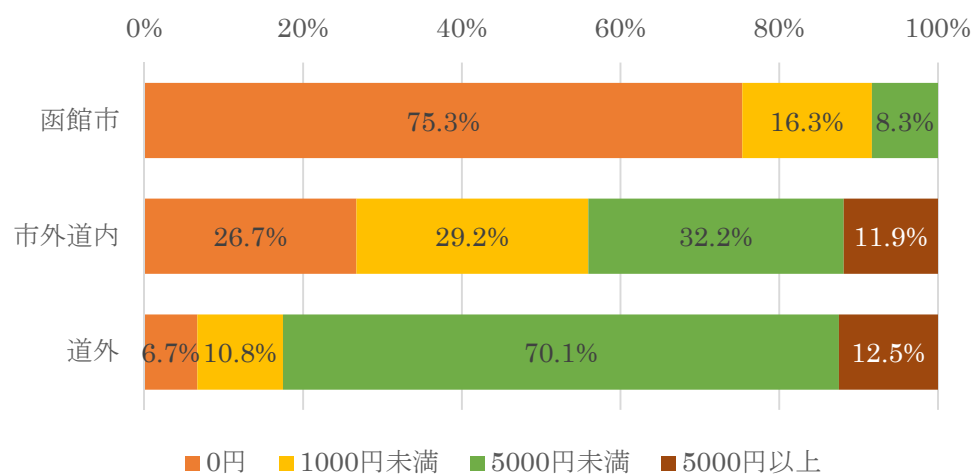
	宿泊費	飲食費	市内交通費	お土産	その他（入場料など）	合計
函館市	608.9 ±6386.5	1297.9 ±3160.0	203.5 ±514.2	219.1 ±1121.3	213.4 ±1251.7	1248.8 ±3442.2
市外道内	9019.0 ±8563.0	5064.9 ±4979.5	1897.9 ±3403.1	3221.7 ±3806.2	887.0 ±3818.1	19187.8 ±15361.7
道外	19403.3 ±16404.8	9237.3 ±7576.8	2824.9 ±6203.1	7173.7 ±7710.5	1884.8 ±4379.0	39946.8 ±25960.6



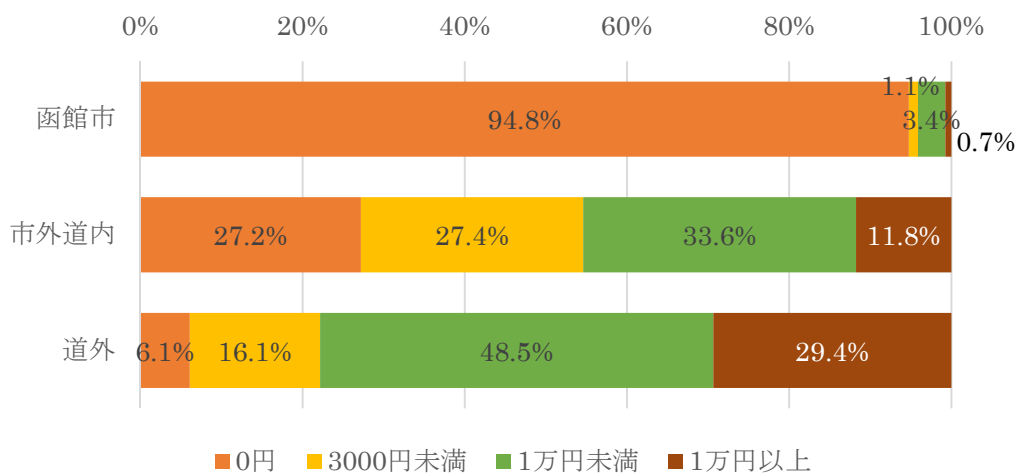
飲食費

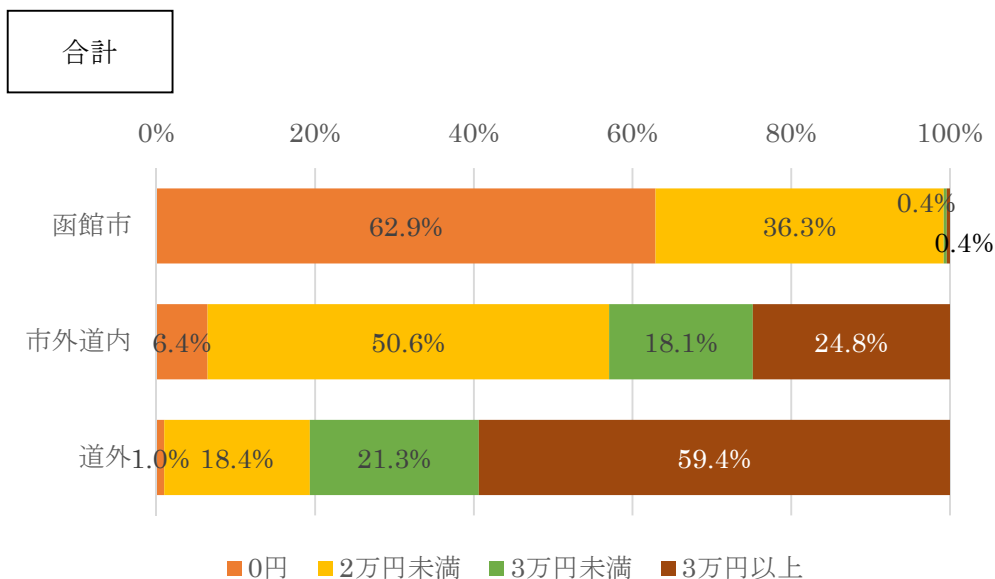


市内交通費



お土産





道内の人を見ると、函館市内に宿泊しなかった人は合計平均7000円程度、前泊のみの人で合計平均2万8000円程度、後泊をした人では合計が4万円を超えている。

	宿泊費	飲食費	市内交通費	お土産	その他（入場料など）	合計
函館市内に宿泊しなかった	0.0	2490.6 ±3713.2	1595.3 ±1118.0	3687.5 ±5275.3	1377.1 ±3971.9	7010.7 ±5884.1
前泊のみ	12663.4 ±11358.5	6331.0 ±5150.6	2533.3 ±4605.0	5850.7 ±7322.1	1767.0 ±5066.3	28132.1 ±16943.2
後泊のみ	27232.0 ±24783.6	9666.4 ±5578.8	2060.0 ±2131.5	7442.9 ±4295.6	290.0 ±484.1	46140.5 ±35464.9
前後泊のみ	23013.7 ±16216.7	9995.3 ±6045.6	2990.1 ±7430.3	7815.7 ±7904.0	1896.6 ±4101.9	44978.1 ±23733.6
その他	24503.6 ±19478.8	16041.0 ±12522.6	3837.7 ±6877.3	9333.4 ±8328.4	2554.1 ±3983.8	58326.2 ±35579.1

同じく道外の人を見ると、後泊をした人で、観光をした人が多いため、函館市内を観光した人は合計が平均4万円を超えており、観光しなかった人と1万円程度の差が見られる。

	宿泊費	飲食費	市内交通費	お土産	その他（入 場料など）	合計
函館市内を観 光した	20658.9 ±15650.1	9900.8 ±7779.3	3140.8 ±7070.4	7446.4 ±7889.8	1674.1 ±2378.0	42024.6 ±25282.5
観光しなかつ た	14209.5 ±16802.6	7466.5 ±6911.7	2058.3 ±2947.1	6567.9 ±7350.4	2711.6 ±8466.2	31403.9 ±27235.2

道外の人でみると、同行者がいる方が金額が高くなっている。同行者がいる方が宿泊数が多いためであり、宿泊費、飲食費に差が見られる。

	宿泊費	飲食費	市内交通 費	お土産	その他 （入場料 など）	合計
なし（一人で 来た）	15844.9 ±12655.1	7889.7 ±7313.2	2590.2 ±5070.3	6210.9 ±7164.9	1778.4 ±4900.6	34133.9 ±23095.5
家族	23778.4 ±19592.4	10619.0 ±6915.2	3195.5 ±9259.1	7757.8 ±8083.6	1996.3 ±4024.0	48767.0 ±29286.8
友人・知人	21616.5 ±17129.9	10836.0 ±8067.4	3020.0 ±3425.0	9283.2 ±8789.2	2007.2 ±2993.8	46050.4 ±26883.8

## 7. まとめ

### (1) 今回の函館マラソンの現況

半数以上に函館ハーフマラソンの出場経験があり、道外からもリピーターがいる。

大会を知った経緯は、函館市では新聞、友人・知人からの口コミが多く、市外道内・道外ではインターネットが多くなっている。

来年度の函館マラソンの出場意向は、ハーフマラソンの人は半数が再度ハーフマラソンへの出場を希望しており、2割近くがフルマラソンへの出場を考えている。フルマラソンの人は半数が再度フルマラソンへの出場を希望している。

### (2) 今回の函館マラソンに対する評価と来年度への要望

スタート時間について「満足」が8割、昨年よりも「満足」がやや増えている。スタートは昨年よりもスムーズという意見が多く、ハーフマラソンとフルマラソンの時間差スタートが評価されていたが、10分ではなくもっと時間を空けて欲しい等の意見があった。

制限時間について「満足」が3/4、昨年よりも「満足」が増えている。フルマラソンは適切という声がある一方で、6時間や5時間30分を望む声があった。ハーフマラソンは緩やかさを喜ぶ意見とともに、もっと厳しくても良いという意見もあった。

エイド運営について「満足」が6割、昨年よりも「満足」が増えている。食べ物が充実していたという意見が多いが、羊羹1本が食べきれない、メロンやラーメンはゴール後に食べたい等の声があった。また、提供品目などについての看板はわかりやすくなったものの、ハーフとフルが入り混じって取るために、場所によっては混雑が顕著であるとの意見があった。

トイレについて「満足」が7割、昨年よりも「満足」が大幅に増えている。トイレの場所数は適切であるが、一部足りない場所があるという意見があった。トイレの表示もわかりやすくなったという意見が複数見られた。

荷物預かりについて「満足」が6割であり、昨年よりも「満足」が増えている。スムーズな運営や対応が評価される一方で、受け渡し時に時間がかかったという意見が多数あった。加えて、無料になる指定の袋が大きくなったことが評価されていた。

おもてなしイベントについて「満足」が半数、昨年よりも「満足」が増えている。飲食物は「おいしかった」が、品目によっては数が足りず食べられなかったという意見もあった。店の少なさを指摘する声もあった。会場については、テーブルや椅子が少ない等の意見があった。

救護体制について「満足」が7割、昨年よりも「満足」が増えている。ドクターランナーがたくさん走っていて安心感が得られたという意見が多く、救護対応に感謝の声があがっていた。コールドスプレーが良かったという意見が複数あり、もっと気軽に使えるように求められていた。

大会ウェブサイトについて「満足」が7割、昨年よりも「満足」が増えている。更新頻度が評価され、内容が楽しかったという声があがっていた。見やすさについては、見やすい／見にくいの両面の意見があり、コースの詳細等の情報が求められていた。

コースの幅員について「満足」が半数、昨年よりも「満足」が増えている。幅員について適切という意見もあるが、一部狭いところがあると指摘されていた。フルマラソンとハーフマラソンの走り分けができていないという意見が多数あり、スタート時間差を広げたり、スタート付近やカーブ、エイド付近での誘導スタッフを求める声があがっていた。

参加料について「満足」が半数であり、昨年よりも「満足」が増えている。参加料は高い、適切、安いという意見があり、支援体制やエイド等とのバランスが考えられていた。参加記念品については昨年の方が良かったという意見が複数あったほか、エイドの地元名産品を参加記念品にして欲しいという声もあった。

沿道の応援について「満足」が3/4であり、昨年よりも「満足」が増えている。暑い中での応援に感謝の声があがっていた。一方で、応援が少ない場所があり、ハイタッチができない等、地味で盛り上がりにかけるという意見があった。

完走後の商品として希望するものは、「完走タオル」6割、「完走メダル」2割であった。今回の BUFF 等が喜ばれており、地元特産品、市内で使える食事券、毎年デザインの違うグッズ等を求める声があった。

### (3) 函館マラソン大会と観光

道外の人々の函館マラソン大会に伴う函館市内の宿泊や観光を見ると、半数が函館市内で前後泊しており、1割が3泊以上していた。

半数に地元からの応援同行者がおり、遠方からも応援に訪れていた。

3/4が函館市内を観光しており、応援同行者のいる人の方が観光をしている。加えて、15%が函館以外も訪れていた。

マラソン大会が応援同行者を含めて、観光につながっていることが確認できる。

函館市内での消費金額合計は、函館市民は0円の人も多く平均1000円程度、市外道内は平均2万円程度、道外は平均4万円程度であった。

特に道外の人において、マラソン大会が函館市内での消費にむすびついていることがわかる。